

アイパル通信

2014

1

アイパル(I-PAL)の意味

アイは愛や国際交流(International Exchange)を、パルは友達や仲間という意味を表し、アイパル香川が国際交流に関係するひとの拠点となるイメージを表現しています。

かがわ国際フェスタ 2013 を開催しました
 アイパル国際理解講座(冬季コース) 参加者募集!
 ホームビジットを実施しました
 世界からのエメール
 県内日本語教室、Japanese Learning Centers、日语教室
 お役立ち情報、Useful Information、有用的情報
 県内の国際交流、協力団体を紹介します
 ようこそ! JICAへ
 香川県海外技術研修員帰国インタビュー
 世界のあれこれ~ボーランド編~
 I-PAL NEWS
 Information(県内イベント情報)

かがわ国際フェスタ2013を開催しました!

昨年10月20日(日)に第19回目となるかがわ国際フェスタを香川国際交流会館(アイパル香川)で開催しました。当日は、6言語での開会宣言でフェスタがスタートし、会場では、飲食ゾーンやステージゾーン、体験・交流・展示ゾーンが設置され、様々なイベントや講演、パフォーマンスが繰り広げられました。

雨天の中での開催となりましたが、3,600人という多くの方にご来場いただき、にぎやかなフェスタにすることができました。ありがとうございました。今号では、かがわ国際フェスタの様様を紹介します。

1F&玄関前 飲食ゾーン

飲食ゾーンには、いろいろな国の料理が登場し、どの店も長い列ができていました。また、香川県警マスコット ヨイチくんの交通安全教室も行われ、たくさんの方が参加されていました。



国際理解講座(冬季コース)を開催します!

中国、韓国、イギリス、アメリカの県国際交流員と一緒に、各国の文化に親しみ、異文化理解を深めるための講座を開催します!ぜひこの機会にご参加ください。

受講者募 集

第1回

料理から体験する韓国のソルラル

ソルラル(旧正月)の料理「サンジョク串ジョン」と「トックク」を作しましょう!

日時:1月31日(金) 10:00~12:00

場所:香川県社会福祉総合センター6F

講師:辛恵珍(韓国) ★料理講座★

受講料:1,000円 定員:30名



第2回

ハナコと学ぶ欧米のバレンタイン・デー

欧米のバレンタイン・デーを学び、プレゼント用のアクセサリも作ります!

日時:2月6日(木) 18:00~19:30

場所:アイパル香川 中2F交流フロアー

講師:ハナコ・マーガレット・スズキ(米国)

受講料:500円 定員:30名



第3回

中国の無形文化遺産^{せんし} 剪紙(切り絵)を体験

「春節・元宵節」にちなみ、福を呼ぶ剪紙を作り、その歴史を学びます!

日時:2月13日(木) 13:00~14:30

場所:アイパル香川 中2F交流フロアー

講師:楽燕子(中国)

受講料:500円 定員:30名



第4回

日本人の知らないイギリス

日本人にあまり知られていない文化や情報、魅力、穴場をご紹介します!

日時:2月26日(水) 18:00~19:30

場所:アイパル香川 中2F交流フロアー

講師:アレックス・テイラー(英国)

受講料:500円 定員:30名



☆申込方法:電話、FAX、メール、または直接アイパル香川へ ※詳しい内容はホームページをご覧ください!⇒<http://www.i-pal.or.jp/>

外国人学生かがわホームビジット

県内の留学生17名が日本人家庭を訪れました!

12月8日(日)、県内の大学や専門学校に在籍する17名の留学生が、当協会にホストファミリーとしてご登録いただいているご家庭を訪問しました。ホームビジット・プログラムは、留学生が日本人家庭を訪問し交流することを通して、日本の家庭生活や地域の文化・特色等について知り、地域の人たちと相互理解を深めていただくことを目的に、香川県留学生等国際交流連絡協議会の事業として実施しております。ご協力いただきましたホストファミリーのみなさま、ありがとうございました!

ホストファミリー:内海ファミリー

受 入 学 生 :カン・ジュニさん(韓国)

ムン・ジョンヒョンさん(韓国)



私たち家族にとって、今回が初めてのホームビジット受け入れでしたので、ドキドキしていましたが、カンさん、ムンさんに会ったと、すぐに緊張もほぐれ、楽しい時間を過ごすことができました。

まず栗林公園を案内し、園内でお弁当を食べました。韓国では、あまり外でお弁当を食べることがないらしく、とても喜ばれました。家では、トランプ、カルタ、百人一首、福笑い、こま回しなどの日本の伝統的な遊びに興味を持ったようでした。その後、神社とお寺に行き、お参りの仕方を教えました。夕食時には、食事マナーが全く違うことを聞き、とても驚きました。

今回のホームビジットで、韓国のことを色々知ることができましたし、息子にとって良い異文化体験の機会になったと思います。

ホストファミリー:佐々木ファミリー

受 入 学 生 :ジョン・テヒさん(韓国)

リワさん(フィリピン)



12月とは思えないほど良い天気だったので、丸亀城へ行きました。丸亀鉄砲隊の火縄銃の実演を見ることができ、ゲストのテヒ君やリワさんも実際に、火縄銃を持ってみたい、いろいろと聞いてみたい、楽しかったです。寒桜も咲いていて、みんなで丸亀城を満喫しました。

その後は、ヒッポファミリークラブのお友達も一緒に、みんなでお餅つき!そして、夕飯を食べてから、また会う約束をしました。ホームビジットは、本当に身近で手軽にできる国際交流だと思いました。そして、香川に住んでいるということで、会いたいときにまた会える!というのもいいところです。ゲストと一緒に、日常のいろいろなことを体験すると、身近なはずの丸亀城や、お餅つきも違った角度から見えてきて、私にとってもたくさんの刺激があります。今回、出会えたリワさん、テヒ君と、長く交流していきたいと思いました。

関係者の皆様、素敵な機会をありがとうございました。

世界からのエアメール

第9回 ~リンジー・クラークさん Ms. Lindsay Clark~

海外に住んでいる香川県にゆかりのある方や団体を紹介しています。
今回は、イギリス出身のリンジー・クラークさんを紹介します。



アイパル通信読者のみなさん、なんができょん？香川県から離れて、この数ヶ月の間に、数年分の経験をしたように感じています。国際交流員の任期が昨年の7月末で終わり、すぐピースボートのボランティア通訳になりました。私は、イギリス出身ですが、今回は、ピースボートでの経験をみなさんに紹介したいと思います。

- ・ピースボートは1983年に創設された国際交流の船旅をコーディネートするNGOで、活動の成果を踏まえて国連に報告や提言などを行うことができる特殊諮問資格を持っている。
- ・参加者は旅行中、平和や人権、環境問題など地球規模の問題について、世界各国の人々と交流しながら学ぶことができる。

ピースボートというのは世界一周をするクルーズ船を出している非営利団体です。今回の船旅の間には、21ヶ所に寄港しました。寄港地では、乗客は、現地ガイドによるツアーに参加しますが、観光地へ行くだけではなく、現地の人と交流したり現地の社会問題について学んだりします。また、ジャーナリストや芸術家などの専門家も乗客と一緒に乗船していますので、船内講座も行われています。私は、ボランティア通訳として、専門家の講座や現地ガイドの案内を通訳しました。



英語講師とベネズエラ人ミュージシャンと私

このクルーズでは、心を打たれたことが本当に多くありました。例えば、在日リビア人のアーデル・スレイマンさんからアラブの春について学んだこと、エベレスト

に女性で世界初の登頂に成功した田部井淳子さんに会ったこと、スエズ運河とパナマ運河を通れたこと、毎日洋上の夕暮れを見られたこと、インドで広島と長崎の被爆者の方々の証言を通訳できたことなどです。その中でも特に印象に残った被爆された方々のお話を紹介します。船には8人の被爆者の方が乗船されていましたが、その内の1人は、壺井進さんという小豆島生まれの方でした。壺井さんは若いころ小豆島から広島に引越し被爆されました。その後は、小豆島に戻られ、教育の分野で活躍されました。壺井さんの影響で、小豆島の人権教育が日本一になったそうです。ピースボートにはこのような素晴らしい人が沢山います。



被爆者の1人宮田さんと

私も乗客の方々に香川県の魅力を紹介し、瀬戸内海の美しさと瀬戸内国際芸術祭等のユニークなイベントを紹介しました。また、寄港地で出会った人達に香川県の写真を見せたり、丸亀うちわをお土産として渡し、香川県民のみなさんのおもてなしの心をお話したところ、大変喜ばれ、感動されました。

このクルーズを通じて、直接現地に行ったり、現地の人々と触れあえたことで、自国の文化に誇りに持つことがいかに大切かが分かるようになりました。皆さんも是非視野を広げ、世界の多様性を体験してみてください。そして、私も香川県の良さをこれからも広めていけるように頑張りたいと思います。

リンジー・クラークさん Ms. Lindsay Clark

イギリス出身で、13歳から日本語を勉強され、大学を卒業した後は日本の新聞社のイギリス支局で2年間勤務されました。2011年から2年間香川県の国際交流員として高松市に滞在した後、2013年7月から10月まで、ピースボートでボランティア通訳として活躍され、現在は、イギリスに帰国されています。趣味はハイキング、ダンス、讃岐弁を覚えることだそうです。



	にほんごきょうしつ 日本語教室	Japanese Learning Centers	日语教室	☎
①	か がわけんこくさいこうりゅうきょうかい 香川県国際交流協会	Kagawa Prefecture International Exchange Association	香川県国際交流協会	087-837-5908
②	たかまつしこくさいこうりゅうきょうかい 高松市国際交流協会	Takamatsu International Exchange Association	高松市国際交流協会	087-837-6003
③	まるがめしこくさいこうりゅうきょうかい 丸亀市国際交流協会	Marugame International Exchange Association	丸亀市国際交流協会	0877-56-1771
④	ひがしかわしこくさいこうりゅうきょうかい 東かがわ市国際交流協会	Higashikagawa International Exchange Association	東香川市国際交流協会	0879-26-1215
⑤	にほんご 日本語サークル「わ」の会	Japanese Circle, "Wa" no kai	日语「WA」俱乐部	090-2893-6352
⑥	みとよにほんごきょうしつ みとよ日本語教室	Mitoyo Japanese School	三丰市日语教室	090-3215-9558
⑦	みきまちにほんご 三木町日本語ひろば 《ボランティアの会》	Miki Japanese Square 《Volunteer group》	三木町日语广场 《志愿者俱乐部》	087-891-3314
⑧	たどつにほんごこうりゅうかい たどつ日本語交流の会【たにこ】	Tadotsu Japanese Exchange Meeting 【Taniko】	多度津日语交流会【TANIKO】	090-6280-6917
⑨	まんのうまちこくさいこうりゅうきょうかい まんのう町国際交流協会	Manno International Exchange Association	満濃町国際交流協会	0877-75-0200
⑩	にほんご 日本語「まんのう」	Japanese "Manno"	日语「満濃」	080-2990-5917
⑪	さぬきこくさいこうりゅうきょうかい さぬき市国際交流をあたためる会	A party to deepen the international relations of Sanuki city	讃岐市国際交流促进会	087-894-6372
⑫	さくらまちにほんご カトリック桜町教会 国際部にほんごクラス	Sakuramachi Catholic Church International Division Japanese Class	天主教桜町教会 国際部日语班	087-831-7455
⑬	さかいでしこくさいこうりゅうきょうかい 坂出市国際交流協会 にほんご@坂出	Sakaide International Association Japanese @ Sakaide	坂出市国際交流協会 日语@坂出	0877-44-5000

〈教室からのメッセージ〉 〈A message from the organisers of the Japanese classes〉 〈教室带来的消息〉

日本語教室は、教室でみんな一緒に授業を受ける水曜教室と、ボランティアの先生とマンツーマンかグループで勉強することができる日曜教室があります。定期的に日本語教室修了パーティーなどの交流事業を行っています。みんな仲良しの楽しい教室です。

- 学習日時と場所：【水曜教室】毎週水曜日 19:00～21:00 丸亀市生涯学習センター3階（入門クラス）、4階（初級クラス）
【日曜教室】毎週日曜日 10:00～12:00 丸亀市生涯学習センター5階
- 問い合わせ：丸亀市国際交流協会 ☎0877-56-1771 メール：mkokusaikoryu-561771@mountain.ocn.ne.jp

There are two kinds of Japanese classes; the first are Wednesday classes where everyone will study together in the same class, and the second is Sunday class where you can study in small groups, or one-on-one, with volunteer teachers. There is a party following the completion of the program and other exchange events are held regularly. It's a great place to learn!

● Class Time and Location :

【Wednesday Classes】Wednesday every week 19:00-21:00

Marugame Lifelong Learning Center Introductory Class - 3rd Floor, Beginner Class - 4th Floor

【Sunday Class】Sunday every week 10:00-12:00 Marugame Lifelong Learning Center 5th Floor

● Contact : Marugame City International Exchange Association

☎0877-56-1771 E-mail: mkokusaikoryu-561771@mountain.ocn.ne.jp

日语教室有两种，一种是在教室里和大家一起上课的周三教室，另一种是能和志愿者老师一对一或小组学习的周日教室。本教室还定期举办学习完了聚会等交流活动，是和睦快乐的教室。

● 学习时间和地点：

【周三教室】每周星期三 19:00～21:00

丸亀市生涯学习中心 3层（入门班）、

4层（初级班）

【周日教室】每周星期天 10:00～12:00

丸亀市生涯学习中心 5层

● 咨询处：丸亀市国際交流協会 ☎0877-56-1771

mail:mkokusaikoryu-561771@mountain.ocn.ne.jp



にちようきょうしつ
日曜教室

しゅうこうしゃしん
集合写真

Sunday Class Group Photograph

周日教室 集体合影



すいようきょうしつ
水曜教室

じゅぎょうちよう
授業中の様子

During Wednesday Class

周三教室 上课情形

お役立ち情報
Useful Information
有用的信息

～みなし再入国許可制度について～
～ About the Special Re-entry Permit ～
～关于视同再入国許可制度～

昨年(きょねん)から新しい在留(ざいりゅう)制度(せいど)が始まり、再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)制度(せいど)も新しくなりました。今回は、新しくなった再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)制度(せいど)「みなし再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)」について紹介(しょうかい)します。「みなし再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)」とは、有効(ゆうこう)な旅券(りょけん)と在留(ざいりゅう)カードを持っている人(ひと)が出国(しゅつこく)し、1年(ねん)(特別(とくべつ)永住者(えいじゅうしや)は2年(ねん))以内に日本(にっぽん)へ再入国(さいにゅうこく)する場合には、原則(げんそく)として再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)を受けなくてもよくなったというものです。ただし、みなし再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)により出国(しゅつこく)した人は、海外(かいがい)でその有効(ゆうこう)期間(きかん)を延長(えんじやう)することはできず、出国(しゅつこく)後(ご)1年(ねん)(特別(とくべつ)永住者(えいじゅうしや)は2年(ねん))以内に再入国(さいにゅうこく)をしない(しな)と在留(ざいりゅう)資格(しやうかく)が失われるので注意(ちゅうい)してください。

この制度(せいど)を使って出国(しゅつこく)しようとする場合に、必要なこと(ひつよう)は下記の通り(とおり)です。

1. 有効(ゆうこう)なパスポート(中長期(ちゅうちやうき)在留者(ざいりゅうしや)の方は旅券(りょけん)と在留(ざいりゅう)カード)を持っていること。
2. 再入国(さいにゅうこく)出国(しゅつこく)記録(きらく)(再入国(ざいにゅうこく)EDカード)のみなし再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)による出国(しゅつこく)を希望(きぼう)する旨(むね)のチェック欄(らん)にチェックし、審査官(しんさくわん)に見せること。

※2を行(な)わずに出国(しゅつこく)してしまうと、今(いま)持っている在留(ざいりゅう)資格(しやうかく)が失われますので、

必ず(かならず)してください。

また、出国(しゅつこく)期間(きかん)が1年(ねん)(特別(とくべつ)永住者(えいじゅうしや)は2年(ねん))を越え(こ)ると予想(よそう)される場合は、これまでどおり入国(にゅうこく)管理局(かんりききょく)で再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)を受けて出国(しゅつこく)してください。

■再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)申請(しんせい)に必要な書類(しんるい)

- ・再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)申請書(しんせいしよ)
 - ・手数料(てすうりやう)¥3,000(1回(いち)限り)、¥6,000(数次(すうじ))
 - ・パスポート
 - ・在留(ざいりゅう)カードまたは外国人(がいこくじん)登録(とうろく)証明書(めいしよ)
- 詳しくは入国(にゅうこく)管理局(かんりききょく)にお問い合わせ(ごうけい)ください。 高松(たかまつ)入国(にゅうこく)管理局(かんりききょく) 審査部門(しんさぶもん) ☎(087)822-5851



Last year, a new residency management system was begun, and the re-entry permit system was changed. Here we will introduce the "special re-entry permit" of the new system. The "special re-entry permit" means that people with a valid resident card and passport will, in principle, not need to apply for a re-entry permit if they are returning to Japan within 1 year from their departure date (or 2 years for special permanent residents). However, with the special re-entry permit, you will not be able to extend that permit while abroad, and if you do not return within 1 year from departure (2 years for special permanent residents), you will lose your resident status, so please be careful.

When leaving the country under this new system, the following points are important.

1. You must have a valid passport (mid- to long-term residents must have both a valid passport and resident card)
2. You must check the column indicating your intention to depart by the special re-entry permit on the embarkation card for re-entrant (re-entry ED card), and present this to the authorities.

*If you leave the country without completing number 2, you will lose your current resident status, so please make sure to present this card to the inspectors.

If you expect the time you spend out of Japan to exceed 1 year (or 2 years for special permanent residents), please apply for the re-entry permit from the Immigration Bureau as you would have previously.

■Necessary Documents when Applying for the Re-entry Permit

- ・Re-entry permit application form.
- ・Handling Fee ¥3,000 (for single entry), ¥6,000 (for multiple entries)
- ・Passport
- ・Resident Card, or Alien Registration Card

For any further inquiries, please contact the Immigration Bureau. Inspection Division,

Takamatsu Immigration Bureau ☎(087)822-5851

去年(こぞ)开始(かいし)实行(じやうぎん)新的(しんぎ)在留(ざいりゅう)制度(せいど)，再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)制度(せいど)也随之(ととも)更新(こうしん)了。这次(こゝろ)为大家(たがため)介绍(しょうかい)新的(しんぎ)再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)制度(せいど)“视同(しどう)再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)制度(せいど)”。“视同(しどう)再入国(さいにゅうこく)許可(きょか)制度(せいど)”是指(しをさ)持有效(ちゆうぎやく)护照(はくしよ)及居留卡(きりうか)的外国(がいこく)人(じん)，在出境(しゅつこく)后(ご)1年内(ねん)内(うち)(特别(とくべつ)永住者(えいじゅうしや)为2年(ねん))再入日本(さいにゅうにっぽん)境内(きんがい)时(とき)，原则上(げんじつじやう)没有(な)必要(ひつよう)在出境(しゅつこく)时(とき)办理(はんり)再入国(さいにゅうこく)许可(きょか)手続(てすづ)。不过(しかし)，利用(りよう)视同(しどう)再入国(さいにゅうこく)许可(きょか)制度(せいど)出国(しゅつこく)的人(ひと)，在海外(かいがい)不能(な)延长(えんじやう)有效期(有効期)，出国(しゅつこく)后(ご)1年(ねん)(特别(とくべつ)永住者(えいじゅうしや)为2年(ねん))以内(うち)，如果(しかり)不再(な)入境(にゅうこく)，将会(しやう)丧失(さんしやう)居留(きりう)资格(しやうかく)，请(しやう)加(か)以(い)注意(ちゅうい)。

利用(りよう)此(こ)项(ぎやう)制度(せいど)要(やう)出国(しゅつこく)时(とき)，要(やう)注意(ちゅうい)以下(いげ)事项(じぎやう)。

1. 要持有效(やうちゆうぎやく)护照(はくしよ)(中長期(ちゅうちやうき)居留者(きりうしや)要持(やうち)护照(はくしよ)和在留(ざいりゅう)卡(か))。
2. 在再出入国(さいざいしゅつにゅうこく)记录(きらく)(再入国(ざいにゅうこく)ED卡)的视为(しをさ)再入国(さいにゅうこく)许可(きょか)的出国(しゅつこく)意图(いぎ)表明(ひょうめい)栏(らん)打勾(たこう)，并让(へい)审查官(しんさくわん)检查(けんさ)。

※如果不进行(しな)2而(し)出国(しゅつこく)，就会(しやう)失去(しな)现在(いま)所持有(しよちゆう)的在留(ざいりゅう)资格(しやうかく)，请(しやう)一定(いちてい)按(あん)要求(やうきう)操作(さくしやう)。

另外(なげ)，若(しかり)预计(よけい)出国(しゅつこく)时间(じかん)超过(こ)1年(ねん)(特别(とくべつ)永住者(えいじゅうしや)为2年(ねん))，请按(しやう)正常(じやうじやう)程序(けいし)在入国(にゅうこく)管理局(かんりききょく)办理(はんり)再入国(さいにゅうこく)许可(きょか)后(ご)出国(しゅつこく)。

■再入国(さいにゅうこく)许可(きょか)申请(しんせい)所需(しきよ)文件(ぶんけん)

- ・再如果(さいしかり)许可(きょか)申请(しんせい)书(しよ)
 - ・手续费(てすうりやう)¥3,000(1次(いち))、¥6,000(数次(すうじ))
 - ・护照(はくしよ)
 - ・在留(ざいりゅう)卡(か)或者(しかり)外国人(がいこくじん)登陆(とうりき)证(しやう)
- 详情请咨询(しんせき)入国(にゅうこく)管理局(かんりききょく)。 高松(たかまつ)入国(にゅうこく)管理局(かんりききょく) 审查部门(しんさぶもん) ☎(087)822-5851

県内国際交流・協力団体を紹介します

問合せ先：日本ボーイスカウト香川連盟
事務局長：岡内 清弘
〒760-0071 高松市藤塚町1-10-22
電話&FAX：087-833-1135
Mail：scoutkagawa@gmail.com

日本ボーイスカウト 香川連盟



かがわ国際フェスタに出展
(JOTA/JOTI・アマチュア無線/
インターネットで国内外の仲間たちと交信)

ボーイスカウトは健全な青少年の育成を目的とした社会教育団体です。野外を教育の場として、子供たちが自然の中で遊びながら友情や協調性の精神を育み、たくましく成長するために活動しています。活動内容は、主にキャンプなどの野外活動で、手旗信号やロープワークなどボーイスカウトならではの練習も行います。しかし、それに限定しているわけではありません。工作やゲーム、歌などのほか社会教育につながることは、積極的にプログラムに取り入れています。

スカウト活動は、今から100年以上前の1907年にイギリスで始まり、現在は161の国と地域、3,000万人にも広がっていて、他に例を見ないほどの国際性を持った世界最大級の青少年活動です。

ボーイスカウトにとって最大のイベントは、4年に1度世界中のスカウトが集



かがわ国際フェスタにて
☆say Hello! by Skype☆
オーストラリアのスカウトとパソコンで交流



ようこそ!JICAへ

ラジオ「青年海外協力隊 生レポート」



毎月第2水曜日に、RNCラジオ(1449Khz)「気ままにラジオ 雨の日 晴れの日 曇りの日」の中で“青年海外協力隊 生レポート”を放送しています!放送時間は13時15分から約15分間です。帰国した青年海外協力隊員やシニア海外ボランティアの体験談を聞くことが出来ます!ご自宅で、車内でぜひお聞きください!



月JICA四国 公式ソーシャルメディア月

JICA四国では、公式FacebookとTwitterで、JICAボランティアや関連するイベントの情報を発信しています。皆さまの「いいね!」やフォローをお待ちしています。

Facebook⇒<https://www.facebook.com/jicashikoku> Twitter⇒<http://twitter.com/jicashikoku>

♪お問い合わせ先♪

JICA香川デスク 西岡(アイパル香川内)

TEL：087-837-5908

E-mail：jicadpd-desk-kagawaken@jica.go.jp

平成25年度香川県海外技術研修員 帰国インタビュー

2013年は中国、アルゼンチン、ブラジルの3カ国から5名の海外技術研修員を迎えました。12月中旬に研修を終え、帰国した5名の研修員です。6か月という短い期間でしたが、みなさん熱心に研修に励んでいました。

①名前 ②出身国 ③趣味 ④研修先 ⑤研修の感想 ⑥香川県の好きな場所 ⑦将来の夢や希望



- ①寺島 ロクサナ
②アルゼンチン(ブエノスアイレス市)
③カラオケ、写真を取ることに、絵を描くこと
④かねすえ
⑤研修は大変でしたが、色々学べました。苦手なことが克服できたり、少しずつ前に進んで行けたと思います。とても良い経験と思い出ができました。
⑥瀬戸内海、栗林公園、小豆島、アイパル
⑦もっともっと日本のスイーツを勉強し、いつかアルゼンチンの人に食べさせてあげること。



- ①蔡 淋
②中国(陝西省西安市)
③音楽鑑賞、読書
④香川県立ミュージアム
香川県埋蔵文化財センター
⑤この研修を通して仕事の仕方をいろいろ勉強でき、そして日本の歴史も肌で感じる事ができました。また、日本語の向上はもちろんですが、今まで家族と離れたことがなかったので、今回の経験を通して心が強くなり成長できたと思います。この貴重な経験は、私の将来の仕事や生活に大きな影響を与えたいと思います。
⑥小豆島、ゆめタウン
⑦日本と中国の文化交流史を研究すること。



- ①鳥田 ギリ 直人
②ブラジル(サンパウロ市)
③ドライブ、ギター
④香川県産業技術センター
香川高等専門学校
香川県立高等技術学校
⑤OTT研修では多くのことを学びました。技術的なことはもちろん、香川県の良さや香川県民の温かさが分かり、研修の日々を楽しく過ごせました。
⑥瀬戸大橋記念公園
⑦大学を卒業し就職すること。



- ①李 静雅
②中国(陝西省西安市)
③旅行・未知の世界を探索すること
④香川県総務部知事公室国際課
日本貿易振興機構
香川貿易情報センター
香川県商工労働部産業政策課
⑤香川の人々は海のように広く優しい心で外国人である私にいろいろ教えてくれました。周囲の方々のおかげで、日本で体験したことは、期待していた以上に素晴らしいものになりました。日本語能力とネットワーク力、そして異なる環境にもすぐに適応できる柔軟性を身につけさせてくれました。また、他人の生活習慣も理解することができるようになり、人として成長することができたと思います。また、研修では、日本と香川県の中小企業支援活動や政策、中小企業の考え方・ニーズ・問題点・メリット等多くのことを学ぶことができました。この研修を通して、日本の中小企業に対する理解を深めることができたので、帰国後は、中国で日本企業への支援をより充実させることができたいと思います。
⑥栗林公園、男木島、直島
⑦今回研修で得た知識を活用し、西安の中小企業を支援すること。そして、日本と中国の両方の窓口になれるような人になること。



- ①星野 ネット カロリーナ しずえ
②ブラジル(ベレン市)
③手芸、クラフト作り
④香川県直島環境センター
香川県環境森林部みどり保全課
香川県環境保健研究センター
⑤ブラジルでしていた仕事と同じ分野での研修でしたが、こちらでは法律に基づいて厳しい環境基準の中でも様々なことが効率的に運営されていたので、驚きでしたがとても勉強になりました。
⑥雲辺寺、金丸座
⑦大学教授になること。オーロラを見ること。





今回は、ポーランド出身で香川県在住の山崎ボグミワさんに
ポーランドの時報（ヘイナウ・マリアツキ）について
紹介してもらいましょう。



時間を知らせる「ラッパ吹き」

ヨーロッパ大陸のほぼ中央に楕円形のポーランドがあります。ポーランドの北にバルト海、南にカルパティア山脈があり、広大な平原と湖が広がっています。典型的な大陸性気候なので、寒暖の差が激しく、特に冬は寒さが厳しいです。また、ウクライナやスロバキア、チェコ、ドイツ、ベラルーシ、リトアニア、ロシアの計7カ国との国境もあります。

ポーランドが国家として成立したのは、10世紀後半です。オーデル川の東に住んでいたスラヴ民族の1つ、ポラニエ族がピャスト家のミェシュコ1世のもとで統一を果たしました。ですから、ポーランドの国名は、「ポラニエ族の国」（ポーランド語で「ポルスカ」）に由来しています。

今回は、郷愁ただよう歴史の町クラクフを紹介します。クラクフは、首都ワルシャワから南へ300kmにあるポーランド南部の中心地に位置している約1,000年の歴史を持つ古い町です。14世紀から16世紀末までは、ポーランドの首都でもありました。

町の中心部にある中央広場では、毎日正午になると、ラッパの音（ヘイナウ・マリアツキ）が響きわたります。この音はポーランドがたどってきた悲しい運命を象徴しています。



ラッパ吹き

13世紀にタタール族がクラクフの町に侵入しようとし、それを見つけた見張り番が周囲に危険を知らせるために鳴らしたのが、このラッパだったと言われています。4回目の音はひととき高く鳴り響きましたが、見張り番を狙った1本の矢が彼の喉に突き刺さったため、その音は突然途切れてしまいました。

敵の侵入を必死で食い止めようとしたこの見張り番のラッパは、国を守ろうとするポーランド人の精神を象徴するものとして、現在も聖マリア教会で時報がわりに吹かれています。当時の様子を忠実に再現するため、4回目の音は途中で止まります。1838年2月13日からは、正午を知らせるためにクラクフを標準時と定め、ラジオでこのラッパの音をポーランド全土に流していましたが、現在はワルシャワのラジオ局から放送されています。そして、そのラッパ吹きの役目は、現在、現役の消防士が担っており、消防士は、教会の最上部までの239段の階段を2分50秒で登らなければならないという決まりもあるそうです。

みなさんも是非ポーランドに来てこのラッパの音を聞いてみてください。



聖マリア教会

The Trumpet that Announces the Time

The oval shaped Poland is located near the centre of continental Europe. To the north is the Baltic Sea, and to the south are the Carpathian Mountains, a vast plain, and a lake. Poland has a typical continental climate, with a stark difference between the hot and cold months, and particularly severe winters. Poland has borders with seven other countries, Ukraine, Slovakia, the Czech Republic, Germany, Belarus, Lithuania, and Russia.

Poland was first established as a nation in the latter half of the 10th century. The Polanie, one group of the Slavs who lived to the east of the Oder River, were unified under Mieszko I of the Piast family. The origin of the word Poland is found here, meaning “the country of the Polanie” (or “Polska” in Polish).

Here we will introduce the historic Krakow, a city with an air of nostalgia. Krakow is located 300km to the south of the capital city Warsaw, in the south of the country, and has a history of over 1,000 years. It was the capital of Poland between the 14th century and the end of the 16th century.

Every day at noon a trumpet signal (the Hejnal Mariacki) can be heard in the Main Market Square in the centre of the city. This sound is a symbol of the sad fortunes of Poland.

It is said that this trumpet signal was first played as a warning by the guard who discovered the Tatar people trying to invade the city in the 13th century. When played for a fourth time the sound was remarkably high, and was suddenly cut short as the guard playing was shot in the throat by an arrow.

As a symbol of the spirit of the Polish people protecting their country, the sound of the guard's trumpet is currently played from St. Mary's Basilica to mark the passing of time. As a loyal recreation of the sound played at the time, the trumpet signal cuts out on the fourth play through. From the 13th of February, 1838, this trumpet signal was broadcast throughout the country on the radio at noon to standardize time in Poland, and is broadcast even now by a radio station in Warsaw. The playing of this trumpet is currently the responsibility of an active fire fighter, and it is also a requirement for fire fighters in Krakow to be able to climb the 239 steps of the Church in under 2 minutes and 50 seconds.

I hope that you can come to Poland and hear the sound of the trumpet for yourself!

お申込み、お問い合わせは電話等で(公財)香川県国際交流協会まで。 TEL: (087) 837-5908
 有料講座は原則として受講料を添えてお申し込み下さい。(月曜休館、月曜祝日の場合はその翌日)
 すでに定員に達している場合もございますので、お問い合わせください。 ホームページ: <http://www.i-pal.or.jp/>

アイバル香川外国語講座

1月期受講者募集しています!

英語、スペイン語、中国語、フランス語、ドイツ語、ハンガリー語、ポルトガル語、イタリア語、ロシア語の全9ヶ国語32クラスの講座を開講しています。

学期ごとにお申込みが必要ですが、9月期及び1月期は継続受講者が1週間早く申込優先となりますので、お申込みの際はご注意ください。

- ◆クラス: 入門、初級、中級、上級など
- ◆時間: 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 15:00、18:00 ~ 20:00など
- ◆期間: 1月7日(火) ~ 3月18日(火)
※途中からでもお入りいただけます。
※各クラス1回見学できます。
- ◆受講料: 9,000円(1回2時間、全9回分)

日本語講座(2013年度後期)

経験豊かな講師陣による入門から初級のクラスが9クラスあります。

- ◆日時: 毎週水曜日
入門2・日本語2 (10:00 ~ 12:00)
毎週木曜日
入門1・日本語1 (10:00 ~ 12:00)
毎週土曜日
入門1・日本語1 (12:30 ~ 14:30)
入門2・日本語2 (15:00 ~ 17:00)
日本語3 (10:00 ~ 12:00)
- ◆期間: 10月5日(土) ~ 3月15日(土)
- ◆受講料: 3,500円(テキスト代: 別途)
- ◆申込: アイバル香川2階事務室で申込用紙に記入していただき、入門1以外で初めての方は、簡単なクラス分けテストとクラスの見学をしてもらいます。

外国人のための人権・法律相談

- 弁護士、法務局職員等が相談に応じます。
- ◆日時: 1月17日(金)、2月21日(金)、3月14日(金)
いずれも13:00 ~ 15:00
- ◆場所: アイバル香川会議室
- ◆申込: 事前予約が必要です

Human rights and legal counseling for foreigners

Receive advice from a lawyer or a professional from the local legal affairs bureau.

- ◆Date and Time: Friday 17th January, Friday 21st February, Friday 14th March
All between 13:00 and 15:00
- ◆Place: I-PAL Kagawa Meeting Room
- ◆Prior reservation is essential.

面向外国人の人権・法律相談

- 律师、法務局職員为您提供咨询。
- ◆时间: 1月17日(周五)、2月21日(周五)、3月14日(周五)
以上3个周五13:00~15:00
- ◆地点: I-PAL 香川会议室
- ◆申请: 需提前预约

当協会では、アイバル通信を年4回発行していますが、次回発行にあたり、県内国際交流・協力団体から外国の方も参加できるイベント情報を募集しています。4月~6月までのイベントを紹介したい方は、**2月末まで**にお送りください。

(公財)香川県国際交流協会 Fax: (087)837-5903

外国人のための生活相談窓口

香川県での慣れない暮らしにひとりで悩んでいませんか?相談員が面談・電話等で生活の相談にのります。英語、中国語、ポルトガル語での対応が可能です。

Counseling for foreigners

Are you having difficulty adjusting to life in Kagawa? Do you feel alone? You can speak to one of our counselors face-to-face or over the phone. The service is available in English, Chinese and Portuguese.

面向外国人的生活援助窗口

您还在独自为陌生的香川生活烦恼吗? 我们的咨询人员可以通过面谈和电话的方式为您提供咨询。我们还可提供英语、汉语和葡萄牙语的翻译。

외국인을 위한 생활 상담 창구

가가와현에서의 익숙하지 않은 생활 때문에 혼자서 고민하고 있지 않으십니까? 상담원이 면담, 전화 등으로 생활 상담을 해드립니다. (영어, 중국어, 한국어, 포르투갈어)

日本語サロン

日本人と話したい外国人の方、日本語を勉強している外国人と話したい日本人の方、参加申込は不要ですので、お気軽にどうぞ。

- ◆日時: ①毎週火曜日 10:00 ~ 12:00
アイバル香川 交流フロアー
②毎週木曜日 18:00 ~ 20:00
アイバル香川 ライブラリー
③毎週日曜日 13:00 ~ 16:00
アイバル香川 3階会議室

※①・②主催: (公財)香川県国際交流協会

※③主催: (公財)高松市国際交流協会

※参加無料、アイバルの休館日等は休みです。

Information

◇丸亀ESS◇

英語・国際交流に興味・関心のある方などでも歓迎致します。参加者の英語力向上と異文化理解を深めることを目標に、様々な国の方をゲストに招き色々な話題について英語で語り合います。また会員相互の親睦を目的に年3回パーティ等を計画し、4月5日(土)には花見パーティを予定しています。気軽にご参加いただけます。

- ◆日時: 毎週土曜日(18:30 ~ 19:30)
- ◆場所: 丸亀市生涯学習センター 4階
- ◆会費: 5,000円(3ヶ月分)
- ◆問合せ: 小野 環 (090-5804-8221)
宮西 比呂志(087-897-3824)

◇高松トーストマスターズクラブ◇

米国に本部を置く非営利の国際教育団体の高松支部です。スピーチと運営の全てを英語で行うことにより、

- 総合的なコミュニケーション能力の向上を図ります。18歳以上の方であれば、入会申し込みできます。

例会日はお問い合わせください。見学歓迎!

- ◆日時: 原則毎月第2日曜(13:30~16:00)
- ◆場所: 高松市男女共同参画センター(錦町)
- ◆会費: 6か月分会費6,000円(入会日より月割計算)
- ◆入会金: 3,000円
- ◆問合せ: 藤澤 TEL 087-865-3649
<http://825645.toastmastersclubs.org>

◇世界共通語エスペラントの講習会◇

エスペラントは、ポーランドの眼科医ザメンホフによって平和への願いを込めて造られた世界共通語です。月に一度(原則として、第4日曜日)、主にアイバル香川で勉強会を開いています。初めての方も気軽にご参加ください。

- ◆場所: アイバル香川 第1会議室
- ◆時間: 13:30 ~ 15:30
- ◆日程: 1月26日(日)(第4日曜)

- 2月23日(日)(第4日曜)
- 3月30日(日)(第5日曜)

◆定員: なし

◆申込: 不要

◆参加費: 1回 300円(テキスト代)

◆問合せ: 小阪 TEL/FAX: 0877-22-4771
kosaka_kiyoyuki@hotmail.com

◇丸亀リンゴクラブの例会◇

国際交流に関心を持つ人々が月に一回集まり、外国人ゲストを迎え、英語による交流を通して、国際理解や感覚を深める会です。経験は問いません。新人の方を歓迎します。

- ◆日時: 1月19日(日)、2月16日(日)、3月16日(日)
原則第3日曜日 14:00~16:00
- ◆場所: 丸亀市生涯学習センター 4F 第3講座室
- ◆参加費: 1,000円(当日徴収)
- ◆問合せ: 藤村 隆 Tel:0875-83-4654

アイバル香川

香川県国際交流協会
〒760-0017
香川県高松市番町1丁目11番63号
TEL087-837-5908 FAX087-837-5903
開館時間/(火)~(日)9:00~18:00
休館日/月曜日・12月29日~1月3日
(月曜日が休日の場合は開館し
原則として翌日の火曜日が休館)

I-PAL KAGAWA

KAGAWA INTERNATIONAL EXCHANGE CENTER

1-11-63 Bancho Takamatsu Kagawa 〒760-0017
OPEN/TUE~SUN9:00~18:00
CLOSED MON-DEC.29toJAN.3
If Monday is a public holiday,
the center will be open on this day.
But closed on the following day.



明けましておめでとうございます。

時が経つのは早いもので、また新しい1年が始まりました。

今年は、冬季オリンピックやワールドカップが開催されますね!寝不足の日々が続きそうですが、今からとっても楽しみです!

皆さんにとってすばらしい1年になるようお祈りしています。今年もどうぞよろしく願います。

2014年1月号 123号

編集・発行

(公財)香川県国際交流協会

E-mail: i-pal@i-pal.or.jp

URL: <http://www.i-pal.or.jp/>

高松市番町1丁目11番63号

TEL.087-837-5908 FAX.087-837-5903